

令和2年度(令和元年度実績) 総合評価書 <施設名 多治見市総合体育館>

1. 指定管理者名	感謝と挑戦のKGIグループ(東京都品川区東品川4丁目10番1号)
2. 指定期間	平成28年4月1日 ~ 令和3年3月31日
3. 業務の範囲	(1)総合体育館の施設及び設備の維持管理に関すること。 (2)総合体育館の利用許可に関すること。 (3)利用料金の徴収に関すること。 (4)スポーツ振興事業の実施に関すること。

4. 採点表		評価項目	細目	配点	採点基準	実績(パーセントを求める場合は、小数点第1位を四捨五入)	分析、評価、指示等	得点
1	運営・利用状況(40点)	(1)利用状況(10点)	①施設の利用率(利用時間/日数×営業時間)	5	<p>平均値比(注) 105%以上:5点、105%未満~95%:4点、95%未満~85%:3点、85%未満:2~0点</p> <p>平均値比(97%)=利用率(39.4%)÷過去2年間平均値(40.5%) (上記(2)適用) ※平成30年度の第1競技場工事(利用停止)によりH28~H29の2年間平均値</p>	<p>平均値比とは、当該評価対象年度の利用率を次に掲げる値で割って求めた率をいう。 (1)指定管理期間1年目 前指定管理期間における利用率の平均値 (2)2年目以降 指定期間における当該評価年の前の年の利用率の平均値(例:4年目の場合は、1~3年目の平均利用率) (3)新規施設の場合又は施設内容の大幅変更等により(1)、(2)によることが不適当であると判断される場合 他の類似施設における利用率実績に所要の調整をして算出した値</p>	<p>当該評価対象年(R1、4年目)、過去3年間(H28,H29,H30)の平均値 ・第1競技場:70.74%(平均値比98.09%=70.74%÷72.12%) ・第2競技場:76.68%(平均値比95.59%=76.68%÷80.22%) ・第3競技場:33.72%(平均値比95.42%=33.72%÷35.34%) ・第4競技場:50.18%(平均値比95.11%=50.18%÷52.76%) ・会議室:11.97%(平均値比90.89%=11.97%÷13.17%) ・ミーティング室:34.19%(平均値比182.93%=34.19%÷18.69%) ・和室(1):19.80%(平均値比100.97%=19.80%÷19.61%) ・和室(2):12.10%(平均値比145.43%=12.10%÷8.32%)</p> <p>※第1競技場は平成30年6月~平成31年3月まで改修等工事により利用停止であったため、算出に当たっては平成28年度及び平成29年度の2か年の平均値を用いる。 ※令和2年3月は新型コロナウイルスの影響により自粛傾向あり(施設は閉館)</p>	4点
			②利用人数	5	<p>平均値比(注) 105%以上:5点、105%未満~95%:4点、95%未満~85%:3点、85%未満:2~0点</p> <p>平均値比(96%)=利用人数(延168,966人)÷過去2年間平均利用人数(延175,686人) (上記(2)適用)</p>	<p>平均値比とは、当該評価対象年度の利用人数を次に掲げる値で割って求めた率をいう。 (1)指定管理期間1年目 前指定管理期間における利用人数の平均値 (2)2年目以降 指定期間における当該評価年の前の年の利用人数の平均値(例:4年目の場合は、1~3年目の平均利用人数) (3)新規施設の場合又は施設内容の大幅変更等により(1)、(2)によることが不適当であると判断される場合 他の類似施設における利用人数実績に所要の調整をして算出した値</p>	<p>当該評価対象年(R1、4年目)、過去3年間(H28,H29,H30)の平均値 ・第1競技場:49,586人(平均値比102.9%53,407人÷51,909人) ・第2競技場:18,794人(平均値比111.1%19,170人÷17,260人) ・第3競技場:8,888人(平均値比96.6%9,667人÷10,012人) ・第4競技場:10,701人(平均値比91.5%11,618人÷12,696人) ・会議室:1,817人(平均値比97.1%1,900人÷1,957人) ・ミーティング室:703人(平均値比62.2%737人÷1,185人) ・和室(1):3,000人(平均値比91.2%3,312人÷3,631人) ・和室(2):983人(平均値比131.2%1,017人÷775人) ・個人利用:18,872人(平均値比85.9%17,842人÷20,773人) ・トレーニング室:43,048人(平均値比90.7%47,321人÷52,195人)</p> <p>※第1競技場は平成30年6月~平成31年3月まで改修等工事により利用停止であったため、算出に当たっては平成28年度及び平成29年度の2か年の平均値を用いる。 ※令和2年3月は新型コロナウイルスの影響により利用人数が著しく減少したため、平成30年3月の実績を用いた。</p>	4点
			(2)市の事業の企画・運営・実施状況(仕様書内)(15点)	15	<p>仕様書以上:15~12点、仕様書に忠実:11~9点、仕様書の一部不実施(軽微):8~7点、仕様書の一部不実施(中程度):6~3点、それ以下:2~0点</p> <p>①第8回卓球ラージボールオープン大会(6/15・301人) ②たじみふれあいダブルスバドミントン大会(9/16・78人) ③第19回PingPongたじみ卓球大会(2/23・117人) ④第30回たじみソフトバレーボール大会(新型コロナウイルスの影響のため中止)</p>	<p>・競技団体と連携し、例年実施し定着している生涯スポーツ大会を開催 ・市民が楽しめる生涯スポーツの場の提供、市民の健康増進の継続して実施することができた。 ・参加人数は昨年比ほぼ横ばい。指定管理者独自のノウハウを活かし、PR方法を含め、新規参加者を増やす工夫が求められる。 ・今まで以上に参加者全員が楽しめる事業の企画・実施を期待する。</p>	10点	
(3)自主事業の企画・運営・実施(15点)	15	<p>内容・事業数等が期待以上:15~12点、内容・事業数等が例年通り:11~9点、内容・事業数等が例年よりやや劣る:8~7点、内容・事業数等が例年より劣る:6~3点、内容・事業数等が例年よりかなり劣る:2~0点</p> <p>①無料開放デー(トレーニング室、バドミントン・卓球個人利用等322人) ②コース型教室(通年:4,320人) ③ボテスキャン(通年:130人) ④トレーニング講習会(通年:580人) ⑤フuntimeレッスン(1,054人) その他、スポーツ協会や市の事業へ講師派遣及び運営協力を実施。</p>	<p>・各競技参加者の親睦を深め、スポーツ振興、市民の健康増進に寄与している。 ・無料開放デーでは、ボテコンディショニングやコアトレーニングなど、指定管理者が独自に有する種目や講師の活用ができた。 ・無料開放デーやフuntimeレッスンをきっかけにリピーターを増やし、健康増進愛好者の裾野の拡大を図った。 ・コース型教室では新規クラス(大人3クラス(ダンス・ヨガ)・子ども3クラス(ダンス・バスケットボール))を増やすなど間口を広げ、大幅な参加者の増加が図れた。 ・指定管理4年目を迎え、当初の事業提案書に即した取り組みを実現するため、さらなる努力を期待。</p>	11点				
2	施設管理状況(25点)	(1)施設管理業務の実施状況(10点)	①清掃	10	<p>報告書P.58~62参照 床・出入口・ソファ等・洗面所・トイレ・吸殻・ゴミ・屋外路面/毎日実施 ロビー床ワックス、草刈・除草、植栽剪定、芝生除草/年4回、壁面・窓枠・観覧席手摺・ガラス・側溝/随時実施</p>	<p>適正(普通) 2点</p>	<p>適正に実施されている。</p>	10点
			②保守・点検		<p>報告書P.56~57参照 ①建築設備 防火対象物、受水槽、照明環境制御システム/年1回、消防設備、直流電源装置/年2回、空調設備、自動ドア/年4回、自家発電装置/年6回、非常通報装置、エレベーター/年12回、 ②体育施設 トレーニング機器、体育器具/年1回</p>	<p>適正(普通) 2点</p>	<p>適正に実施されている。</p>	
			③保安・警備		<p>・職員による日常点検及び定期点検を実施 ・閉館時間は、(株)セコムへ機械警備を依頼</p>	<p>適正(普通) 2点</p>	<p>適正に実施されている。</p>	
			④小規模修繕		<p>報告書P.64参照 修繕費計2,145,399円 ①器具修繕(マシン等ワイヤー交換208,948円、ランニングマシン修繕133,488円、エアロバイク・インクラインベンチ各シートカバー交換53,568円、マッサージチェア44,000円、腹筋台12,313円、ランニングマシンベルト交換87,362円、レッグプレス滑車交換2,860円) ②施設・配管等修繕(冷水器配管127,440円、給水配管漏水修繕317,520円、更衣室洗面器排水器具修繕25,920円、駐車場門扉丁番溶接16,524円、エントランス扉シリンダー198,331円、水銀灯修繕30,240円、パーキングブロック更新4,460円、トイレ照明器具交換3,080円、給湯循環ポンプ取替192,940円、防火点検不良箇所修繕2445,278円</p>	<p>適正(普通) 2点</p>	<p>適正に実施されている。</p>	
			⑤危険箇所の把握(施設の瑕疵)		<p>・館長及び副館長による始業前点検、閉館時間内巡回点検、終業時点検を毎日実施 ・市発行「公共施設点検マニュアル」を参照し、2週間に1回の日常点検、半年に1回の定期点検を実施 ・感謝と挑戦のKGIグループの維持管理計画の年間スケジュールに基づき、専門業者による点検を実施し、危険箇所の把握及び早期対応に努めている。</p>	<p>適正(普通) 2点</p>	<p>適正に実施されている。</p>	

評価項目	細目	配点	採点基準	実績(パーセントを求める場合は、小数点第1位を四捨五入)	分析、評価、指示等	得点		
(2)その他管理業務の実施状況(15点)	①文書管理	15	①チェック細目の丸数字の各項目を4段階評価する(期待以上:3点、適正(普通):2点、一部不備あり:1点、不備あり:0点) ②5項目の合計点とする。	種類別・月別・年度ごとに帳票を分類し、保管庫にて保管(直近2ヶ月分はファイル保管) ・個人情報を含む書類は、業務終了後に個人情報保管庫へ保管し施錠 ・不要書類をシュレッダー処理 ・契約書及び報告書等は社内イントラネットにてデータ保管	適正(普通) 2点	適正に実施されている。		
	②環境への配慮			ゴミの分別並びに持ち帰りを推奨 ・省エネルギー(電気・水道)新電力により電力使用量を削減 ・節水コマの設置による水道使用量の減少 ・電子決裁の利用によるペーパーレス化の実践	適正(普通) 2点	適正に実施されている。		
	③バリアフリー			点字ブロック周辺の環境維持 ・車椅子利用者への別動線確保・案内実施(非常口の臨時使用) ・筆談対応用ボードの設置 ・掲示物の文字サイズやひらがな表記などわかりやすい表記	適正(普通) 2点	適正に実施されている。		
	④備品管理			・日常点検及び定期点検を実施し、随時メンテナンス、補充・更新を実施 ・故障・不具合備品の即時対応のほか、予防保全を計画的に実施 ・重量物を扱うトレーニング機器の年1回(一部半年に1回)のワイヤー交換	適正(普通) 2点	適正に実施されている。		
	⑤個人情報保護			・業務中は閲覧可能者を限定。夜間は施錠可能な場所に文書・データを保存 ・パソコン内のデータ管理及びセキュリティ強化による厳格な管理を実施 ・従業員に対する個人情報の取り扱いに関する意識・知資金工場の研修実施 ※代表企業であるコナミスポーツ㈱が取得したプライバシーマークに準拠した対応を実践	適正(普通) 2点	適正に実施されている。		
	⑥事故等への対応	0	報告書P.65～72参照 事故報告数 7件(施設側の瑕疵なし)	事故なし・対応に不備なし 0点	適正に実施されている。 ・いずれも、施設の瑕疵等によるものは無い。 ・事故後の迅速な対応がなされ、経過把握までフォローできている。	0点		
3 当該施設の経営状況(5点)	①事業収支	5	当該年度の収入÷支出が、105%以上:5点、105%未満～100%:4点、100%未満:3点	報告書P48参照 67,046,224円(収入)÷66,645,049円(支出)=101% 【参考:平成30年度】68,059,992円(収入)÷62,688,553円(支出)=109%	105%未満～100% 4点	指定管理委託料の範囲内で適正に事業実施されているが、収益は500万円強。企業努力の部分はあっても、利用者への還元を期待する。	4点	
より良い施設運営のための取組(30点)	(1)市民・利用者の声の反映(15点)	①ニーズの把握・事業への反映	10	期待以上:10～8点、適正(普通):7～5点、不備あり:4～1点	報告書P51参照 利用者アンケート回収件数:4,566件 ・教室実施場所の変更の要望 ⇒ヨガ教室をミーティング室から研修室へ変更するなど柔軟に対応 ・扇風機がある場所とない場所とある(第1競技場は接地数が少ない) ⇒第1競技場・3台、第2競技場・2台、第3・4競技場各1台を購入設置	期待以上 9点	アンケート結果 ・窓口受付対応(≒)…良い92.6%、普通7.4%、悪い0.1% ・館内清掃状況(≒)…きれい90.5%、普通9.5%、きたない0.1% ・利用満足度(≒)…満足90.1%、普通9.6%、不満0% 「窓口対応」「館内清掃」「利用満足度」は概ね良好で、いずれも前年よりも向上している。	9点
	②苦情対応	5	期待以上:5点、適正(普通):4点、不備あり:3～1点 ※苦情なしは4点とする	報告書P.52～53参照 意見等総数21件 ・以前利用できた競技場の内線電話が利用できない状態 ⇒全館の通話状態をチェックしたところ不通であったため、状況確認の上修理し、現在では全館で利用可能	苦情なし・適正(普通) 4点	・施設利用に関するもの(1件)、備品等の利用・改善に関するもの(13件)、職員対応に関するもの(2件)、駐車場に関するもの(2件)、お褒めの言葉(1件)、その他(2件) ・苦情・要望に対して迅速・適切な対応がなされている。	4点	
(2)より良い施設運営・事業実施のための提案・姿勢、上記1～3の評価に反映されないその他の成果ポイント(15点)	15	提案、姿勢、その他の成果ポイント(アピール)が期待以上:15～12点、適正(普通):11～9点、普通未満～物足りない:8～0点	①「生涯スポーツ事業」の第1競技場での開催 ラージボール卓球大会(322名)、たじみふれあいダブルスバドミントン大会など、幅広い年代・利用者が来館しやすい事業・イベントの企画と開催 ②自主事業(運動教室)の継続開催、新規教室の開講 延4,934名が参加(H30は4,796名)。大人3クラス(ダンス・ヨガ)、子ども3クラス(キッズダンス・ジュニアダンス・バスケットボール)など、新たな参加種目を増加し間口を広げた。 ③ぎふ清流ヒーローズ(多治見市がホームのバスケットボール)の教室を開催するなど、地域の団体との連携事業を促進。 ④ミーティングルームにおいて、指定管理者の独自性を活かした10クラスのコース型教室を開催 ⑤民間スポーツジム(コンビニフィットネス等)が4店舗開業した影響もあり、トレーニング室利用者が減少。お客様と直接会話しながらトレーニングできる利点を活かしつつ、今後体力測定会を実施するなど、リピーターや新規顧客の獲得に努める。	適正(普通) 11点	・生涯スポーツの推進を意識した、幅広い年代が利用しやすい環境作りを工夫し事業を企画・開催している。 ・さらなる利用者の確保のため、スポーツをしない人や足を運びにくい人に来館してもらえようような情報発信等を進めていただきたい。 ・地域住民が健康増進に取り組めるよう、区や町内、民間事業所等にも営業活動を積極的に行われたい。	11点		
5 その他(減点方式)	(1)報告書類の提出状況	0	提出書類の遅れ・不備に応じて減点対象とする(遅れ・不備内容の程度により△1～△3点) 一部遅れ・不備あり(軽微):△1、一部遅れ・不備あり(中程度):△2、一部遅れ・不備あり(それ以下):△3	・月次報告及び年次報告は概ね期限内に提出されている。 ・令和元年度の年次報告等について、多数の誤記を指摘。再提出されたものについても再三誤りを指摘した。(数値の入力ミス・算式の誤入力が必要な原因) KGIグループとして、報告書のチェック体制について再検討すべき	一部遅れ・不備あり(それ以下) △3	・報告書については、組織としての確認作業を実施するなど体制構築を求める。	-3点	
	(2)市からの指示等への対応(報告書類の提出以外)等	0	指示への対応等に応じて減点対象とする(対応等の内容により△1～△3点) 指示等なし・対応等が期待どおり:減点なし、対応等が期待以下(軽微):△1、対応等が期待以下(中程度):△2、対応等が期待以下(それ以下):△3	・役員室で預かっている各協会の賞状やトロフィーについて、各協会へ返却するよう何度も指示しているが着手されていない。 ・館内に掲示している色褪せた写真を外し、代替物を掲示するなど工夫するよう指示したが着手されていない。 ・役員室椅子の破れ補修など、簡易に実施できる修繕、容易に気づくことができると思われるものにも気づくことができない。	対応等が期待以下(中程度) △2	・市からの指示に対し速やかな着手を求める。	-2点	
	(3)その他、管理運営上の重大な瑕疵、不適切な行為等	0	瑕疵又は不適切な行為の重大度に応じて減点対象とする(△1点～△10点) ※当該行為等がない場合は減点なしとする	・第1競技場の貸出業務(施設予約システム)において、市に事前協議することなく、指定管理者が空きコマを個人利用枠として押さえていた。 ・押さえていたのは、平日午前9時から午後6時までの空きコマのうち、1/3B(中央エリア)。期間は平成31年4月1日～令和2年6月3日(計256日・1,393時間) ・これにより同時間の全面及び反面利用ができなく、市民の利用が制限されていた。 ・第1競技場にバスケットボールの利用を予約させないため。(自走式バスケットゴールの老朽・故障により女性職だけでは設置が困難であることによる)	△10	・市から改善勧告書を出す。(改善策について1か月以内に文書で提出すること。改善策が不十分である場合は、指定を取り消すことがあること) ・その他、対応については協議中。	-10点	
合計		100	【4段階評価】 極めて良好 100～85点 良好 84～65点 努力が必要 64～45点 取消し等を検討 44点以下			合計62点	【全体的な評価】 ・第1競技場の1/3B面を受付職員が個人利用予約したことにより、市民(特にバスケットボール)に利用制限を課す結果となってしまったことは重大な信用失墜行為。管理運営上、極めて重大な不適切行為として最大の減点。 ・自主事業の実施については、指定管理者としての独自ノウハウを活かして多様な世代の参加者の増加が図られた。 ・事故や苦情に対する対応は、迅速で適切な対応がなされ、事後のフォローもなされている。 ・備品及び施設の小規模修繕において、利用者の安全、利便性、快適性に配慮した維持管理が実施できた。 ・月次及び年次報告書の内容確認にあたり組織的に体制構築すること。 ・公募時に提案実施率は8割程度。KGIグループの活力や組織力を遺憾なく発揮することを期待する。	努力が必要